

教育指導担当

## 特別支援学級（小学校・知的障害）の新規開設について

### 1 経緯、背景

区では、平成8年から人口増加が続き、出生数は平成15年の2倍以上に増加しており、障害のある児童・生徒数も年々増加しています。平成8年度に約20名だった特別支援学級の児童・生徒数は、区が積極的に特別支援教育を推進したことから、令和2年度には約120名となっており、約6倍に増加しています。

現在、対象となる知的障害児が多く居住している高輪地域には、知的障害特別支援学級が設置されておらず、対象となる知的障害児は、スクールカーで隣接する学校に通っています。また、地域住民からは「高輪地区内の小学校・中学校への特別支援学級設置に関する請願」が提出され、平成30年3月に区議会で採択されており、特に高輪地域における知的障害特別支援学級の新設は、区民の願いでもあります。

区としても地域共生社会の実現に向け、障害のある児童・生徒が地元での生活基盤を築いた上で、その持てる力を最大限に発揮できる教育環境を整えたいと考え、令和2年6月、高輪地域に知的障害特別支援学級の新設を東京都に申請しました。

### 2 特別支援学級の新規開設

高輪地域には、白金小学校、白金の丘小学校、高輪台小学校、御田小学校、高松中学校がありますが、知的障害の児童・生徒の居住地や在籍状況から、高輪台小学校と高松中学校に知的障害特別支援学級を設置します。なお、高輪台小学校については、施設内に特別支援学級を設置する場所が確保できないため、高松中学校の校舎内に両校の知的障害特別支援学級を設置することとします。

区の申請に基づき東京都は、高輪台小学校特別支援学級については、入学希望者がいることから認可したものの、高松中学校については、今回は入学希望者がいないため、認可しませんでした。しかし、令和4年度は、高松中学校特別支援学級への入学希望者がいるため、改めて東京都に新設の申請をします。

（参考）令和3年度から令和5年度における高輪地域の対象児童数予測

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
令和3年度	1（1）	0	0	0	0	0	1（1）
令和4年度	2	2	0	0	0	0	4
令和5年度	2	2	2	0	0	0	6

※（ ）は現在相談中で、検討中の人数です。

(参考) 令和4年度から令和5年度における高輪地域の対象生徒数予測

高松中学校特別支援学級の在籍生徒数予測(人)				
令和4年度	中1	中2	中3	合計
	3	0	0	3
令和5年度	中1	中2	中3	合計
	1	3	0	4

### 3 今後の予定

- 令和3年4月 高松中学校の教室を使い、高輪台小学校の知的障害特別支援学級を開級
- 6月 東京都に令和4年度4月の開級に向け、高松中学校の知的障害特別支援学級開設を申請
- 令和4年2月 東京都から高松中学校の知的障害学級開設の認可連絡
- 4月 高松中学校の知的障害特別支援学級を開級